

「神戸セレクション2026」 認定商品が決まりました！【財団通信 Vol.11】

今回は応募数49商品の中から、14商品が認定されました。是非、お気に入りの商品をチェックしてください！

神戸セレクション2026
認定商品はこちら



◆神戸セレクション◆

神戸の魅力が感じられる逸品を認定し、販路支援を通じて挑戦する企業の発展を後押しすることで、地域産業に新たな活力を創造します。



<認定商品>

【食品】 9 商品

- ・神戸牛の旨みを味わうカレー “THE CURRY OF KOBE”
- ・クアトロコロッケ
- ・ひとくち甘味 めれあずき
- ・チョコナッツスーベニア
- ・KOBÉ GIN 2本セット
- ・CERNEのパウムクーヘン
- ・ひょうご海鮮つめとん瓶 ひょうごサーモン
- ・[coucou] ロゼワイン
- ・レモンケーキ

【非食品】 5 商品

- ・神戸の靴職人と一緒に作る、ファーストシューズ (新生児用:9cm)
- ・[MIKAGE LUX] シリーズ (御影石製プロダクトシリーズ)
- ・本革フィットスリッポンFIT
- ・Beable (ビーアブル) ローファー
- ・KOBÉ Patine

※食品・非食品ともにエントリー順

お問い合わせは「ビジネス開発部」 電話：078-360-3209 (平日9時～17時) メール：business@kobe-ipc.or.jp

健康通信 Vol.331

認知症の人にやさしいまちづくり～認知症神戸モデル～

認知症は、加齢に伴って多くの人になる可能性がある病気です。神戸市では、65歳以上の方を対象に早期受診を支援する「診断助成制度」と認知症の方が関わる事故を救済する「事故救済制度」を組み合わせた、認知症神戸モデルを実施しています。

診断助成制度

認知症の疑いの有無を診断する「認知機能検診」(第1段階)と、専門の医療機関で認知症かどうかと、病名を診断する「認知機能精密検査」(第2段階)を組み合わせた2段階方式の診断を自己負担なしで行う制度です。認知機能が気になる方は、まずは、認知機能検診(第1段階)の無料受診券を申してください。

①インターネット

認知症神戸モデル特設サイト URL:<https://kobe-ninchisho.jp/>

②電話

神戸市お問い合わせセンター TEL: 0570-083330 (年中無休9:00～21:00)
このほか、郵送・FAXでも申込できます。詳しくは特設サイトを確認ください。

申込方法や
詳細はこちら



事故救済制度

認知症と診断された方は、以下の「5つの安心」が無料で受けられます。(一部有料)

- ①賠償責任保険制度(事前登録必要) ②見舞金(給付金)制度(全市民対象)
- ③事故救済制度専用コールセンター TEL: 0120-259315
- ④GPSサービス(事前登録必要、一部有料) ⑤みまもりシール(事前登録必要)

(認知症神戸モデル特設サイト)

消費生活ワンポイントアドバイス! Vol.42

知って安心! トイレ・水道のトラブル対処法

【事例】

夜中に自宅のトイレがつまり、ネットで修理業者を検索。「料金は380円から」と書かれていたサイトを見つけ電話をしたところ、「実際に見てみないとわからない」と言われ、金額は教えてもらえなかった。結果的に、作業後に20万円の請求があった。これは高額すぎるのでは。(30代、女性)

【対処のポイント】

- トイレが詰まったとき…まずは市販の「ラバーカップ」で吸引してみましよう。日頃から備えておくとう安心です。
- 水道管が凍結したとき…気温が上がって自然に水が流れるまで待つか、凍った部分にタオルをかぶせて、その上からゆっくりとぬるま湯(50℃程度)をかけてみましよう。
※水道管が破裂する恐れがあるため、直接水道管に熱湯をかけないでください。
- 業者に相談したいときは…神戸市が開設している「水道修繕受付センター」【0120-976-194(24時間365日受付/年末年始も対応)】にご相談ください。

【料金支払い後も、以下のような場合はクーリング・オフができる可能性があります】

- 見積りのために呼んだ業者と、その場で契約した場合 ●広告などに表示されていた金額と、実際の請求金額が大きく異なる場合



万が一くん、考助

悪質商法や契約トラブルなど消費生活に関する相談は神戸市消費生活センターへ

よくある相談事例はこちらをチェック



消費者ホットライン

いやや
188

平日: 9:00～17:00

(078-371-1221でもつながります)

土日祝: 10:00～16:00
(12/29～1/3除く)